

社員・職員 皆さんのスキルアップをお手伝いします。

レポート・ライティング講座のご案内

- **国際協力の仕事にはレポートや報告書が欠かせません。**プロジェクト提案のプロポーザル。四半期報告書や終了時報告書。調査レポートや評価レポート。ドナーや監督官庁への報告書。数え上げたらきりがありません。でも「出せばいいや」になっていませんか？今や「現場を見てください」では不十分。文章によって自らのアイデアや成果を正確に伝えなくては、説明責任を果たし、評価を得ることには繋がりません。
- **皆さんは説得力の高いレポート・報告書が書けていますか？**年々厳しくなる予算の中で仕事を勝ち取り、仕事の内容に見合う評価を得られているでしょうか？国際化に活路を求めても、国際機関と仕事をするためには、さらに高いレベルのプロポーザルやレポートが要求されます。日本の協力機関でも、職員の多くが欧米留学や国際機関勤務を経験しています。日本でも、今求められているのは国際レベルのレポートです。
- **スキルを学べば、誰でもレポート・報告書の書き方が上達します。**日本人の多くが論理的で説得力のあるレポートを書くのが苦手なわけは、トレーニングを受けていないからです。論理的な文章の書き方には国際的なスタンダードがあり、欧米では義務教育から学びます。ところが日本では、大学・大学院に至っても国際スタンダードのライティング・スキルを学ぶ機会はほとんどありません。逆に言えば、論理的な文章を書くスキルを習い、練習することによって、誰でも上達することができるのです。学ぶ機会を設けることが重要です。
- **社員・職員の皆さんに、論理的なレポートの書き方を学ぶ機会を提供いたします。**当社の講座では、文章の論理構造など、レポート・ライティングの標準的かつ基礎的スキルを、日本の国際協力の経験と題材を交えてお伝えします。学んだことを実践に移せば、受講者の文章構成力は飛躍的に高まります。
- **一つの職場・部署から、複数の受講者の参加が効果的です。**基本的なスキルを学んだ後は、日々の作業にスキルを活かし続けることが重要です。しかし、自分の書いた文章の問題点は、誰であっても見つけにくいもの。複数の受講者が、お互いの文章をチェックしあって研鑽していくことが効果的です。

講座に必要な時間：2日間(9:30から17:00までの場合)が必要です。

講座あたりの受講者：演習がありますので10名以下が適切です。それ以上の人数でも可能ですが、演習は省略となります。

講座あたりの講師料：東京開催の場合、講師交通費等を含め20万円(消費税込み)です。東京以外での開催予定の場合や、講師料に関する内部規定がある場合はご相談ください。非常利団体割引もあります。

講座開催場所：会議室や教室をご用意ください。必要な設備はホワイト・ボードです。

講座のカリキュラム：ホームページ(http://www.hitonomori.com/dev_seminar/report_writing.html)をご覧ください。

添削サービス：講座終了後、受講者に課題レポートを提出いただき、個別に添削をすると共に、評価結果を所属先にご報告いたします。追加料金は1レポートあたり5,250円(消費税込み)です。

主任講師：野田直人

講師略歴：メルボルン大学修士。元国際協力機構(JICA)派遣専門家・チーフアドバイザー。元 JICA 国総研客員研究員。日本福祉大学大学院国際社会開発研究科通信制非常勤講師。JICA 専門家養成研修などでの講師歴多数。『開発フィールドワーカー』『続入門社会開発』など国際協力に関する著書・共著書・訳書多数。メルマガ「国際協力マガジン」編集長。



講座のお問合せ・お申込みは

有限会社 人の森 TEL 0586-72-5445, info@hitonomori.com まで。